

大学の 大学生による 小学生のための学童保育

NOV.23.2019

**Tokyo
Keizai
University**

SO INADA

RYOTA MITUI

YUKI HAYAKAWA

RIKUTO SASAKI

貧困の連鎖

必要な
教育支援

学童の現状

提案の着想

提案の詳細

検証

INDEX

1

貧困の連鎖について

2

必要な教育支援について

3

学童の現状

4

提案の着想

5

私たちの提案

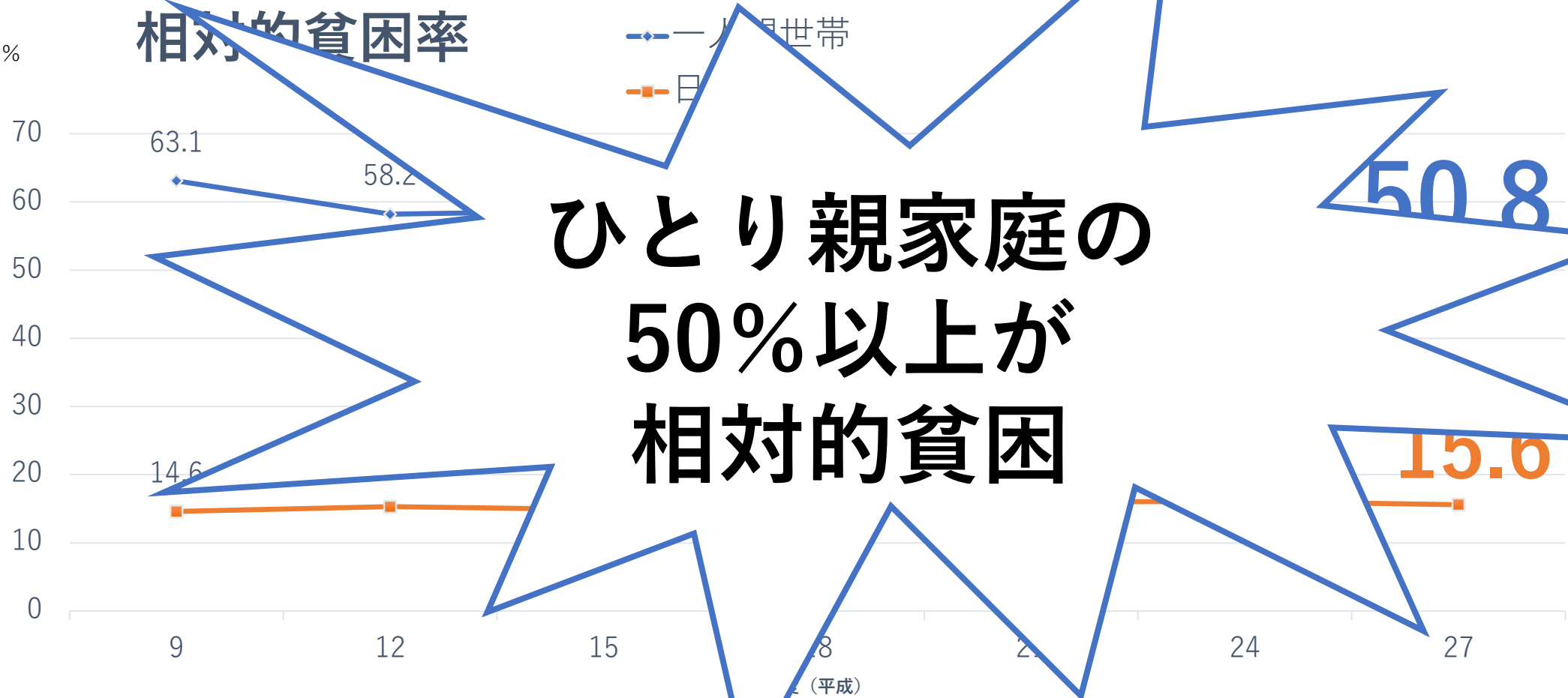
6

実際に東京経済大学で行うとしたら

貧困の連鎖について

1

日本の相対的貧困率



1

相対的貧困が子供に与える影響

親の時間的不足

子供と接する時間の減少



愛情面での不足

子供との時間を作る
ためには親への政策
が必要

親の経済的不足

子供の教育にお金をかける
ことができない



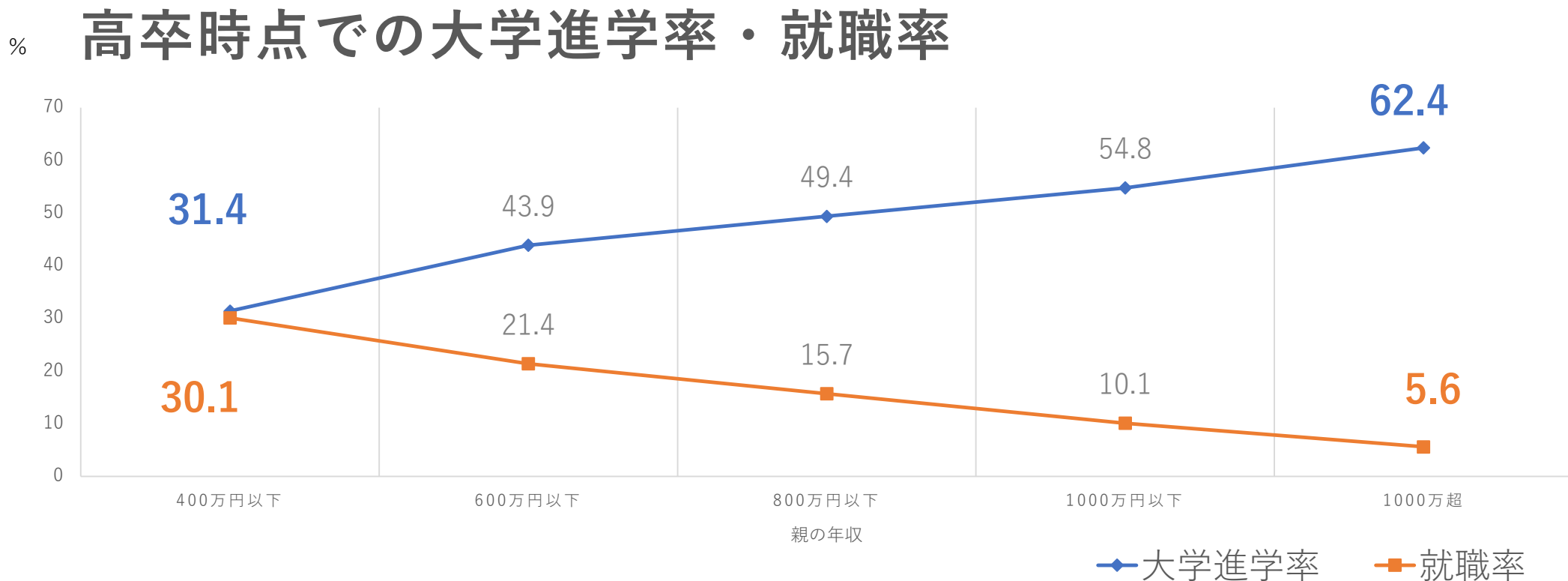
学校外教育の不足

子供に対して直接政
策として働きかける
ことができる

我々は**教育面**に注目することに

1

親の年収と高卒後の子供の進路



親の年収は子供の**進学率**に影響を及ぼす

1

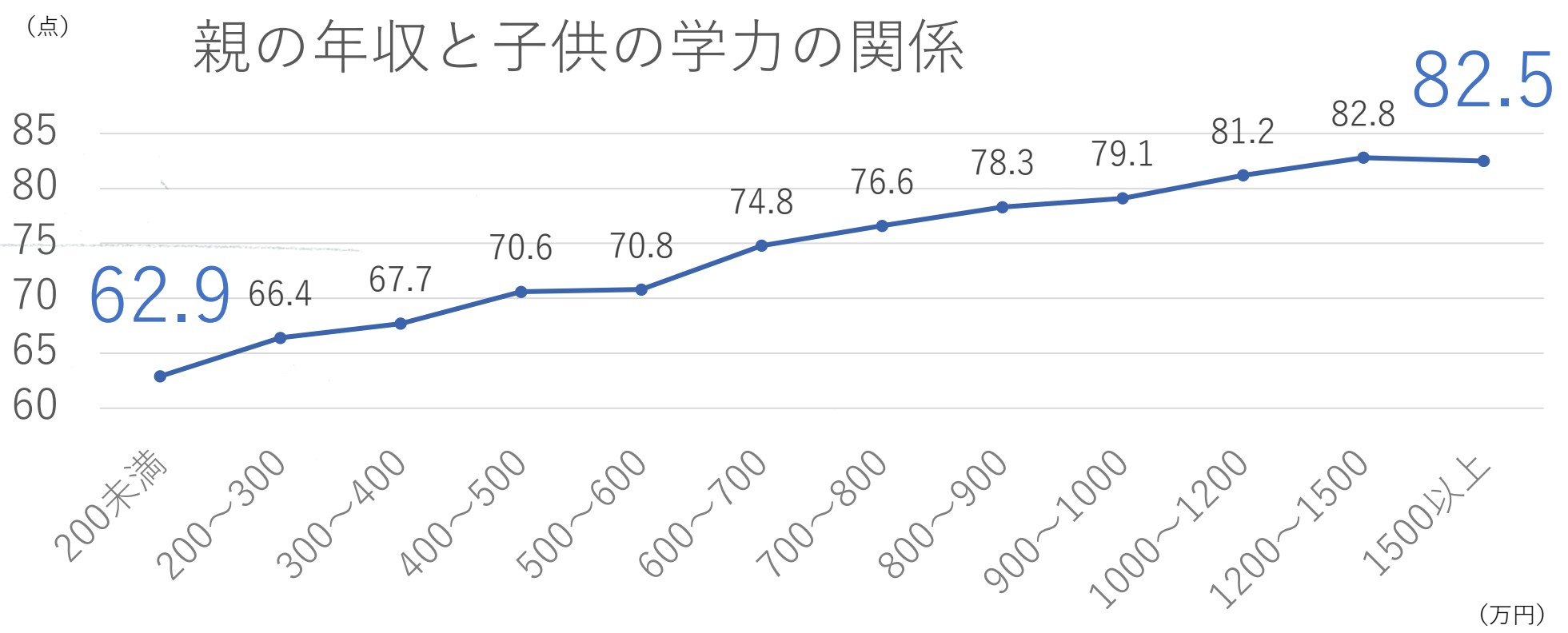
子供の進路と生涯賃金の関係

子供の進路と生涯賃金



1

親の年収と子供の学力



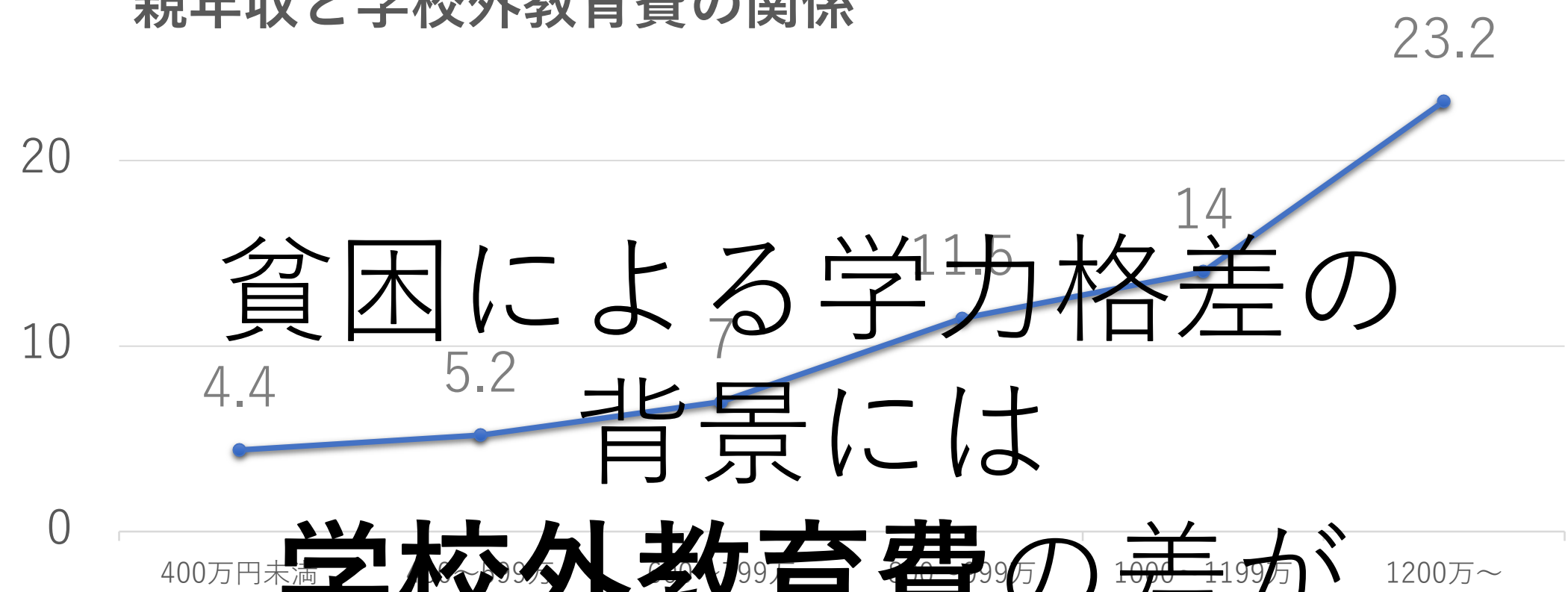
親の年収は子供の**学力**にまでも影響を…

1

親の年収と学校外教育費

(万円)

親年収と学校外教育費の関係

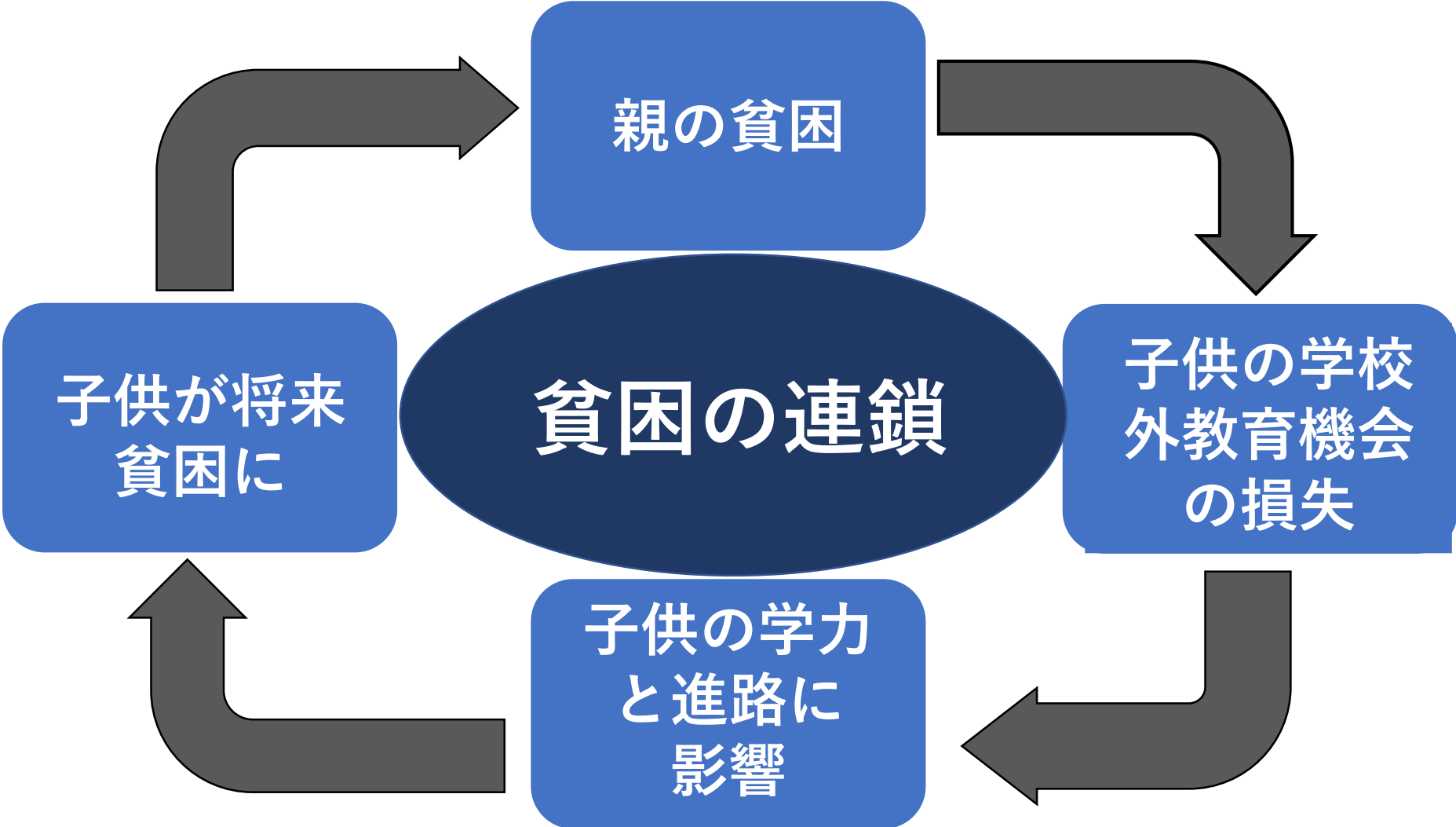


貧困による学力格差の
背景には
学校外教育費の差が

貧困の連鎖
必要な 教育支援
学童の現状
提案の着想
提案の詳細
検証

1

貧困の連鎖



貧困の連鎖
必要な教育支援
学童の現状
提案の着想
提案の詳細
検証

1

貧困の連鎖

貧困の連鎖を断ち切るために…
学校外の教育支援が必要

子供

の学校

の損失

共の…と進路に影響

1

子供の貧困の社会的損失

日本財団「子供の貧困の社会的損失推計レポートより」

	詳細
分析対象	当時15歳の1学年の内の貧困世帯
比較項目	ケース①と②における 彼らの生涯年収と政府税金
ケース①	貧困世帯が 現状の進学率、就職率のまま大人になった 場合
ケース②	貧困世帯に 何らかの教育政策を施し、進学率、就職率が一般水準並に改善したと仮定する 場合
結果	生涯獲得年収(②－①) 2.9兆円 政府の税金(②－①) 1.1兆円 が発生

必要な教育支援について

2

どの時期の教育支援が必要か

生活保護世帯と経済的に困窮していない

世帯の子供の偏差値の推移



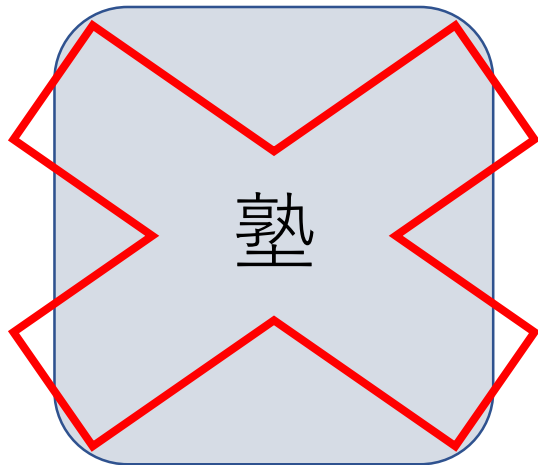
**10歳(小4)前後の子供への
学校外教育を重視**

貧困の連鎖
必要な教育支援
学童の現状
提案の着想
提案の詳細
検証

2

現状の託児、学校外教育の選択肢

塾代の負担が大きい



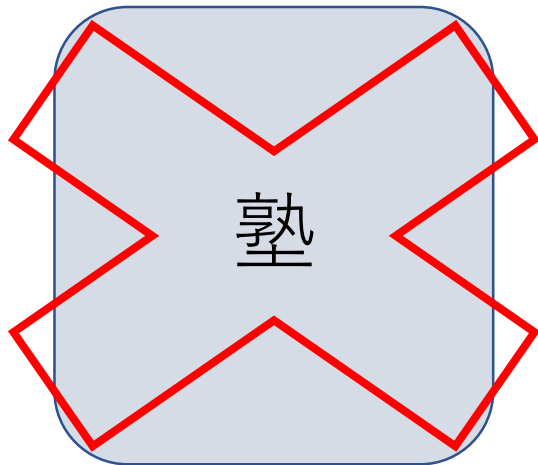
貧困の連鎖
必要な教育支援
学童の現状
提案の着想
提案の詳細
検証

2

現状の託児、学校外教育の選択肢



学童しかない！！



貧困の連鎖

必要な
教育支援

学童の現状

提案の着想

提案の詳細

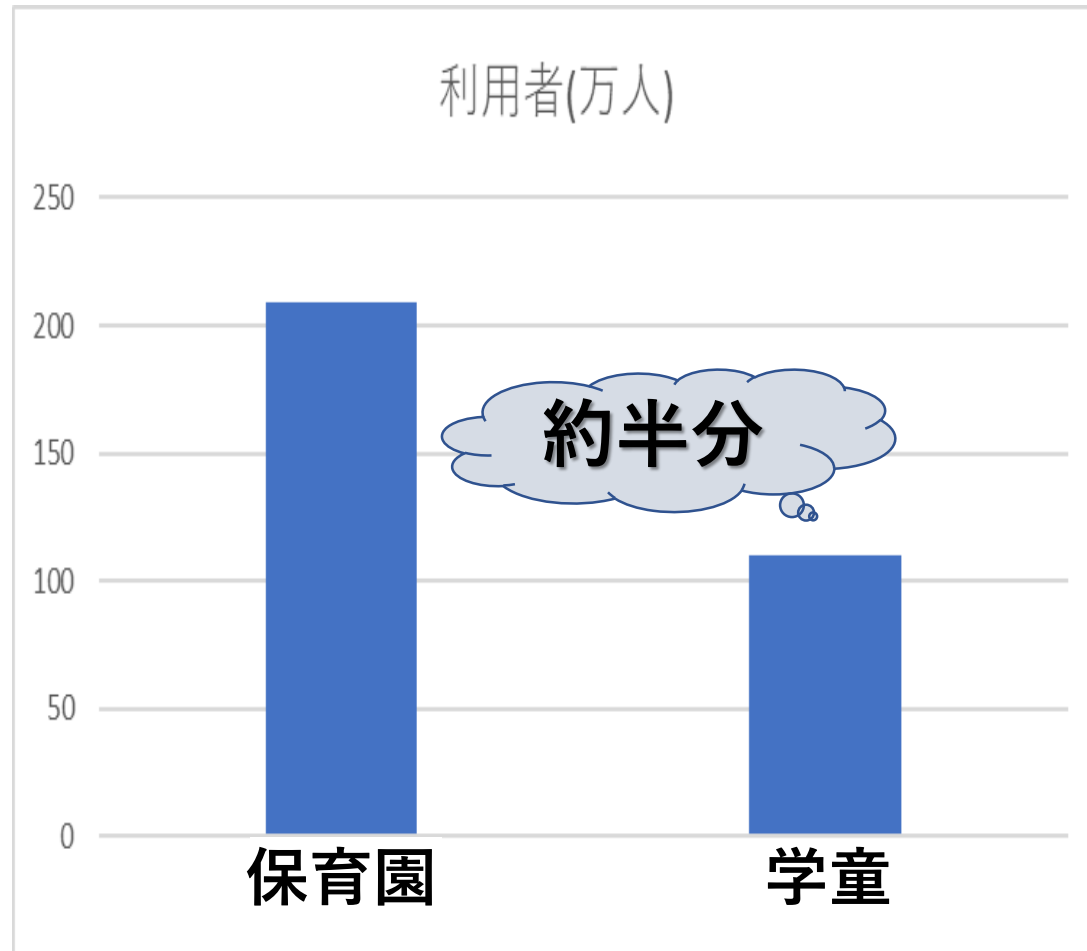
検証

3

学童の現状

3

学童の現状



保育園に通っていた全員が
学童に入れない問題

小1の壁

4年次以降はさらに優先度が
低い問題

小4の壁

3

学童の問題

「人」

i 指導員不足

年収150万以下の非正規雇用が多く、なり手が少ない

ii 管理者不足

責任が重く、なり手が少ないため、親が運営に参加しなければならない状況

「金」

利用料を多く取ることができず、国からの補助金も少ない

「場所」

学校内学童施設は約9割が開
設済みである
そのため新設が困難である

貧困の連鎖

必要な
教育支援

学童の現状

提案の着想

提案の詳細

検証

4

提案の着想

貧困の連鎖
必要な 教育支援
学童の現状
提案の着想
提案の詳細
検証

4

貧困家庭の小学生への学校外教育を充実させるために

「人」「金」
「場所」問題
の解決

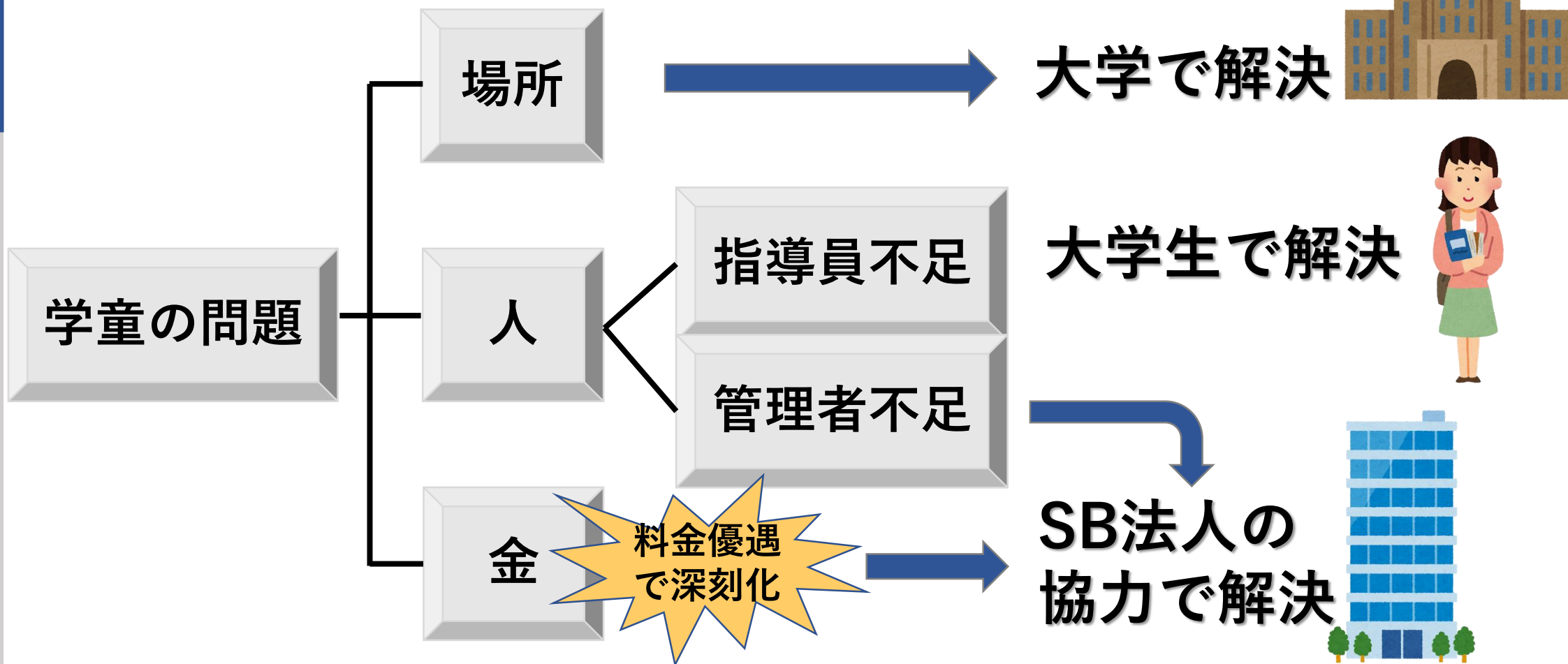


貧困家庭への
料金優遇措置

新学童

4

新学童への突破口



4

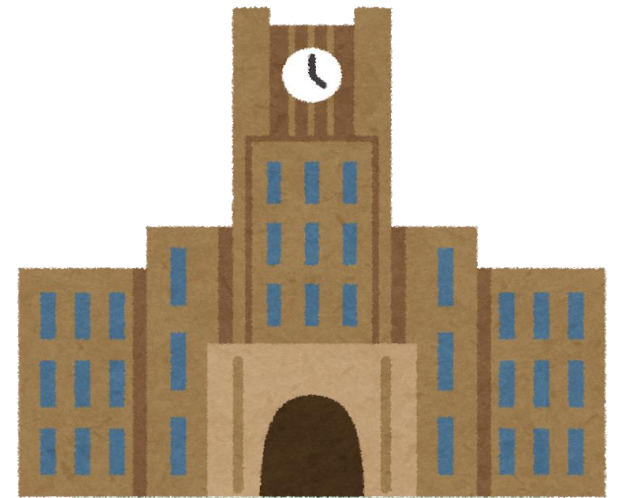
場所の確保

コスト
を抑え

大人数に

継続的に教
育を提供

大学の
キャンパス

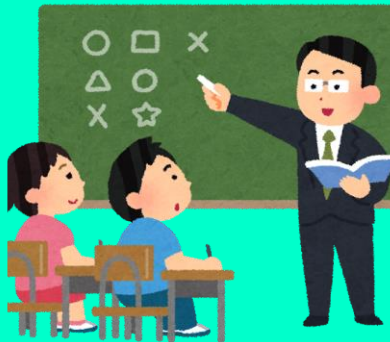


4

人件費を抑えた人材登用のために



大学生に参加してもらう！



講義内の実習として指導員をしてもらうことで、人件費が発生しない

4

以上より

大学が学童プロジェクトを企画する！



しかし障壁が存在する

4

協力者の必要性

プロジェクトを管理
運営する人材がない



外部から集めて協力を
仰ごう



ソーシャルビジネスに興味のある個人
団体ならば参加してくれるだろう

4

ソーシャルビジネスの現状 日本政策金融公庫によるアンケート調査

SBに取り組んでいる企業(%)	
会社	6.1
NPO	75.1

日本政策金融公庫(編)
2015『日本のソーシャルビジネス』より

具体的記載のあった取り組み内容のうち
10%が子育て支援に関するものだった

4

託児、教育関連のSB事例

SB事例紹介			
形態	名称	内容	詳細
NPO	フローレンス	病児保育	普通の保育園とは違い、病児の保育も請け負う
CF	フローレンス	子供宅食	貧困家庭に食品を届ける
NPO	Teach For Japan	教師の派遣	教育課題を抱える小学校に学生や社会人経験のある教師を派遣し、業務改善を行う
CF	フードバンク狛江	子供宅食	給食がない時期の食糧支援を行う
CF	アポート	お金の教科書 作成	公認会計士がプロジェクトを企画し、親子でお金について学んでもらう

貧困の連鎖

必要な
教育支援

学童の現状

提案の着想

提案の詳細

検証

5

私たちの提案

大学とSB法人による 学童保育プロジェクト運営

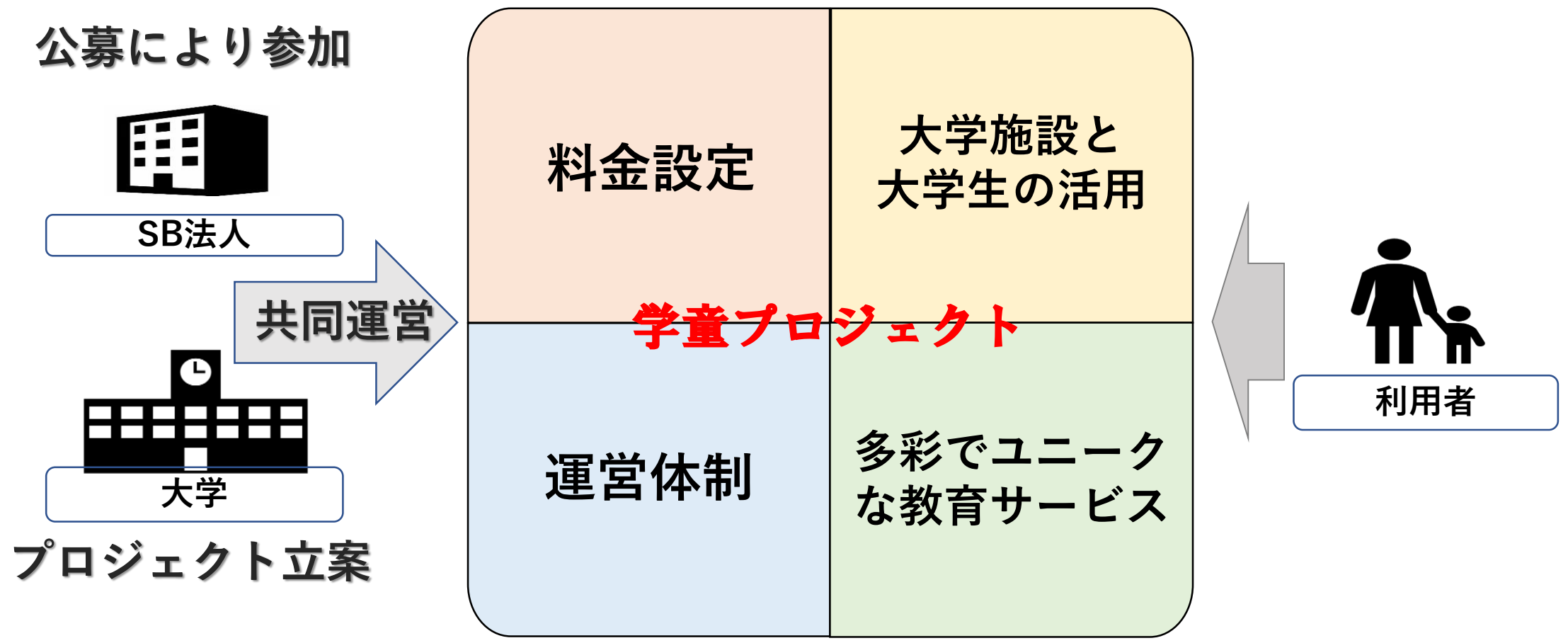
5

提案の狙い

貧困世帯の小学生に良質な
学校外教育を提供し、
貧困の連鎖を断ち切ることを目指す

5

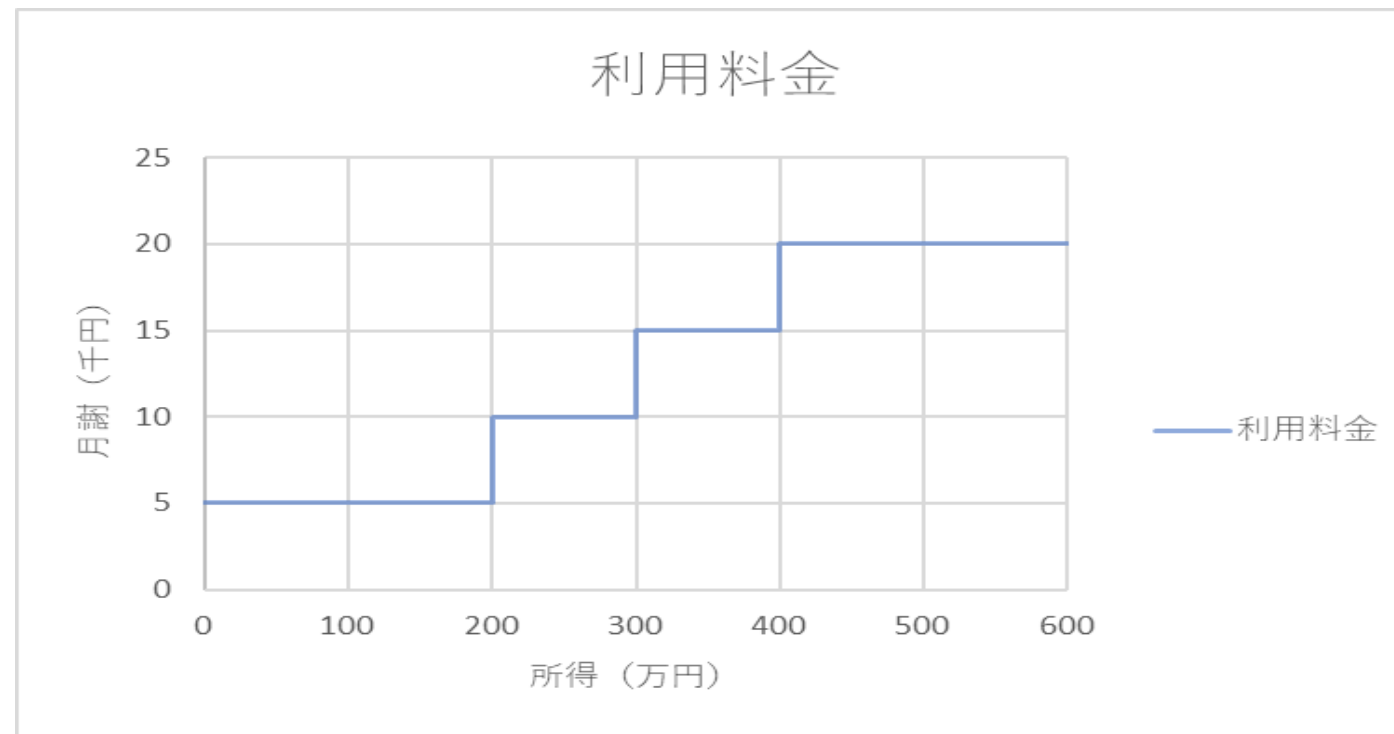
提案の概要



5

料金設定

所得に応じて利用料金を**割引**



低所得者も低負担で利用できる

5

大学施設と大学生の活用

狙い…人件費、設備費の節約

提供側にとってのメリット

大学

1. 空き教室の有効活用
2. 地域貢献
3. 近隣住民に大学のPR

学生

1. 実践的な学びが
受けられる
2. 単位が修得できる

5

SB法人の公募方法

公募における選定要件

1

・学童構想の内容と資金面

※クラウドファンディングも可

想定参加者

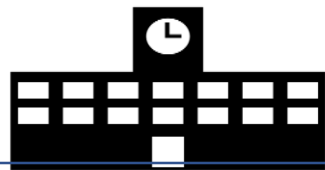
2

・SBを実践している法人
(企業、NPO)
・個人 ex) Youtuber など

5

大学とSB法人の相互関係

学生、施設の
提供



大学

管理者の提供



SB法人

学生の指導

資金提供

安価で多彩でユニーク
な教育サービスが提供
可能に

5

提供するサービス内容

子供たちが羽を
伸ばして遊べる
憩いの場

託児コース

大学の特色を反
映させた独自の
カリキュラム

大学コース

SB法人特
別コース

基礎学力コース

大学生の指導のも
と無理なく学力の
底上げを

SB法人の特別授業
による唯一無二の
経験

貧困の連鎖

必要な
教育支援

学童の現状

提案の着想

提案の詳細

検証

6

実際に東京経済大学で行うとしたら



6

東京経済大学の基本情報

学生数：6,689人

場所：東京都 国分寺市

特徴：4つの実学の学部からなる

【経済学部／経営学部／コミュニケーション学部／現代法学部】

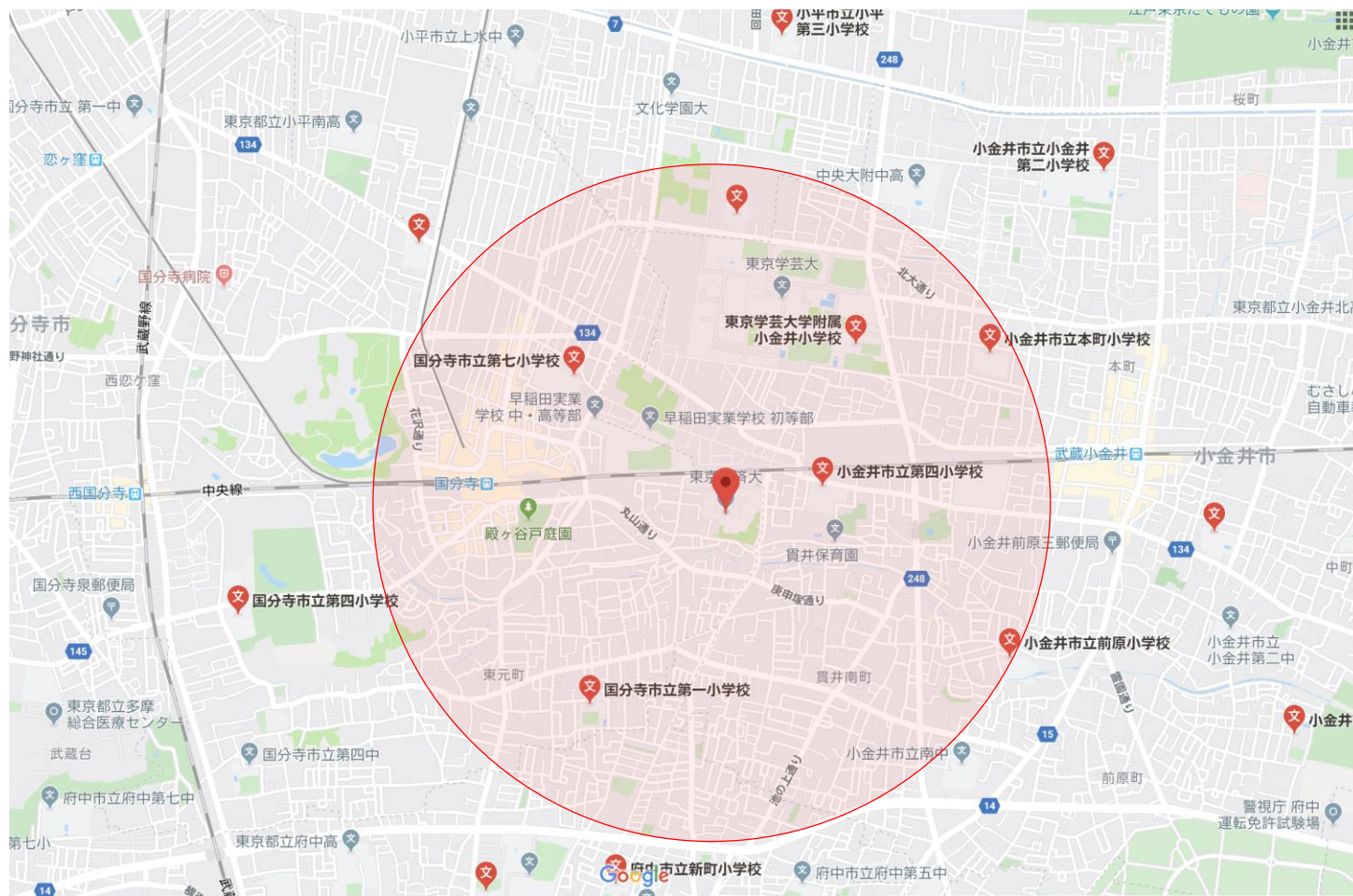
- ・金融とマーケティングの講義が充実
- ・4/5限の空き教室割合**12%~100%**
- ・教室が綺麗

6



6

受入れ小学校のマップ



大学の1.5km圏内
には7つの小学
校がある

マイクロバスを
2台リースする
ことでバスでの
送迎も可能

6

利用者予想人数

各小学校の児童数 × 小学校数 × 利用率

$$400 \times 7 \times 10\% = 280$$

学年区分：4～6年生が中心

6

大学コースの内容

大学コース

└ 金融教育とマーケティング教育を提供

例) ○金融教育

キャッシュレス決済の仕組みについて学ぶ

仮想通貨について学ぶ

○マーケティング教育

お店の経営体験

商品開発体験

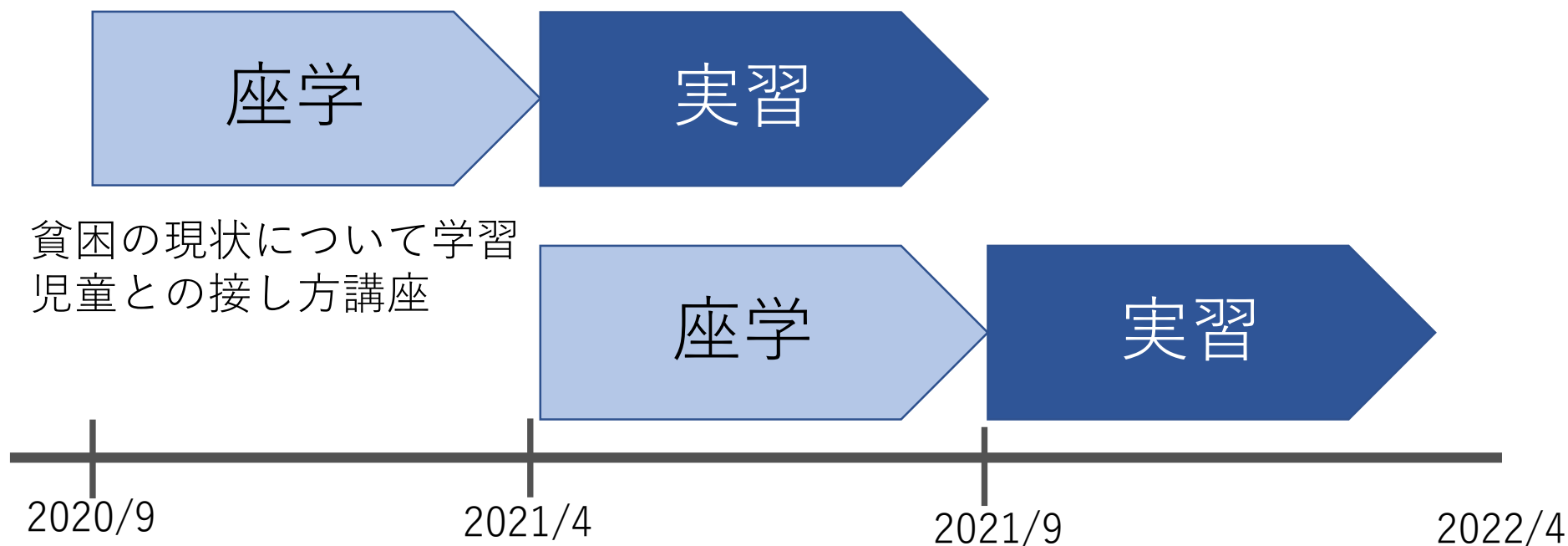
6

学生指導員の育成講座

通年科目『教育による貧困問題解決に向けた実践講座』

半期の座学・講習後、半期の学童指導員実習

基礎コースと大学コースを担当



6

学生以外に必要なスタッフについて

- ①学生を統括する管理人材
→SB法人から選出し大学に駐在する
※学童支援員の資格を持つ人

- ②アルバイトの指導員
→平日と休暇期間の託児サービスを担当

6

1日の時間割

基礎学習コース

14:30～16:00

各自の宿題

16:00～17:30

基礎学習

17:30～19:00

自由時間

大学コース

14:30～16:00

各自の宿題

16:00～17:30

大学特別授業

17:30～19:00

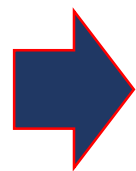
自由時間

6

必要指導員学生の数

1コースの 1日のコマ数	1コマ当たりの 指導員	担当コース数
14：30～19：00 1コマ90分	1コース約90人 の利用者	基礎コース 大学コース
3コマ	3人	2コース

× 5 日



1 週間に90人の指導員

= 各期の講座受け入れ人数

6

アルバイトの人件費に関して

平日	預かり時間	14：30～19：00	
	預かり日数	合計206日	×4人
	支出	時給1300円	4,820,400
休暇	預かり時間	8：00～17：00	
	預かり日数	合計55日	×10人
	支出	時給1300円	6,435,000

➡ 年間で合計¥11,255,400がかかる

6

試算結果

収支	項目	内訳	金額
収入	授業料	次スライド参照	¥51,420,000
	小計		¥51,420,000
支出	施設利用費	大学の教室利用費	¥0
	光熱費・機材費	水道・光熱費＋パソコン利用料	¥1,463,090
	教材・おやつ費用	教材費＋毎日のおやつ代金	¥9,772,000
	人件費	管理者報酬＋アルバイトの人件費	¥32,615,400
	マイクロバス費用	バス2台 5年契約でリース＆保険費用	¥2,640,000
	小計		¥46,490,490
損益	営業利益		¥4,649,490
	当期純利益		¥3,835,653

6

試算の詳細

収支	項目	内訳	金額	備考
収入	授業料	図22参照	¥51,420,000	所得により変動
	補助金		¥0	託児サービスのみでなく教育も提供するため、補助金は考慮しないものとする
	寄附		¥0	不確実性が高いので0円とする
	小計		¥51,420,000	
支出	施設利用費	大学の教室利用費	¥0	学生が利用するため施設利用料は0円
	光熱費	年間水道・光熱費	¥1,143,090	注1) 年間光熱費は東京経済大学HP参照/東京経済大学の年間費用の1%を計上
	おやつ代	児童数*おやつ代金*開講日数	¥8,652,000	注2) 提供内容：軽食、バックジュース 1人あたり150円
	管理者	管理者報酬	¥17,760,000	注3) 月収37万円の報酬を4人に12ヶ月支給
	人件費1	時給1300円/平日の託児担当時間（4人/日）	¥4,820,400	注4) 平日の託児サービスのアルバイトにかかる人件費（4人/日）
	人件費2	時給1300円	¥6,435,000	注5) 休暇期間にかかるアルバイトの人件費（10人/日）
	人件費3	バスの運転手の人件費	¥3,600,000	注6) 2人分の報酬を月収15万円で算出
	教材費	児童数*4000円	¥1,120,000	注7) 各コース教材費として児童全員に4千円がかかる
	マイクロバス リース代	バス2台 5年契約でリース	¥1,920,000	注8) 5年契約で月額8万円/1台あたり年間96万円
	マイクロバス保険料		¥720,000	注9) 1代あたり月額3万円で算出/1台あたり年間36万円
	PCリース代	PC4台	¥320,000	注10) 1台8万円で算出
	小計		¥46,490,490	
損益	営業利益		¥4,929,510	
	税引前当期純利益		¥4,929,510	
	法人税	800万以下なので19%	¥1,093,857	
	当期純利益		¥3,835,653	

6

収入の予想

所得	割合	人数	料金（円）	収入
100万以下の世帯	5.60%	16	5,000	80,000
200万以下の世帯	12.30%	34	5,000	170,000
300万以下の世帯	13.30%	37	10,000	370,000
400万以下の世帯	13.80%	39	15,000	585,000
400万以上の世帯	55.00%	154	20,000	3,080,000
合計	100.00%	280		4,285,000

1年間に直すと... $4,285,000 \times 12 = 51,420,000$

6

検証の結果

- ・ 複数の小学校が近くにある
- ・ 学生にとっても魅力的な講義となる
- ・ 小学生にはユニークな教育となる
- ・ 人件費と施設費用の削減効果が絶大
→利益を出すことも可能



実現性が高い

6

まとめ

- ・ 大学・大学生・SB法人・学童利用者全てに
 メリットがある提案
- ・ 採算面での実現性も高い

『大学の大学生による小学生のための学童保育』が
貧困の連鎖を断ち切る！